

令和6年度青森県の新規就農状況調査結果について

県では、「青森新時代『農林水産力』強化パッケージ」の柱の一つに「次代を担う人財の確保・育成」を掲げ、新規就農の促進に取り組んでいます。

この度、令和6年度における県内の新規就農状況を取りまとめたので、お知らせします。

1 調査対象期間

令和6年4月～令和7年3月

2 調査方法

県内各市町村及び農業委員会、農業法人、公益社団法人あおもり農業支援センター、一般社団法人青森県農業会議、県教育委員会等が把握しているデータを県が取りまとめ集計

3 調査結果

(1) 概要

- ・令和6年度の新規就農者数は、前年度より24人増加の310人で、昭和63年度の調査実施以降最多となった。
- ・このうち就農形態別では、独立自営就農者が96人、農業法人就職者が176人、経営参加が10人で、農業法人就職者数は過去最多となった。
- ・増加した主な要因は、下北地域の農業法人における新規雇用に伴うものである。

【青森県の年度別・就農形態別の新規就農者数（単位：人）】

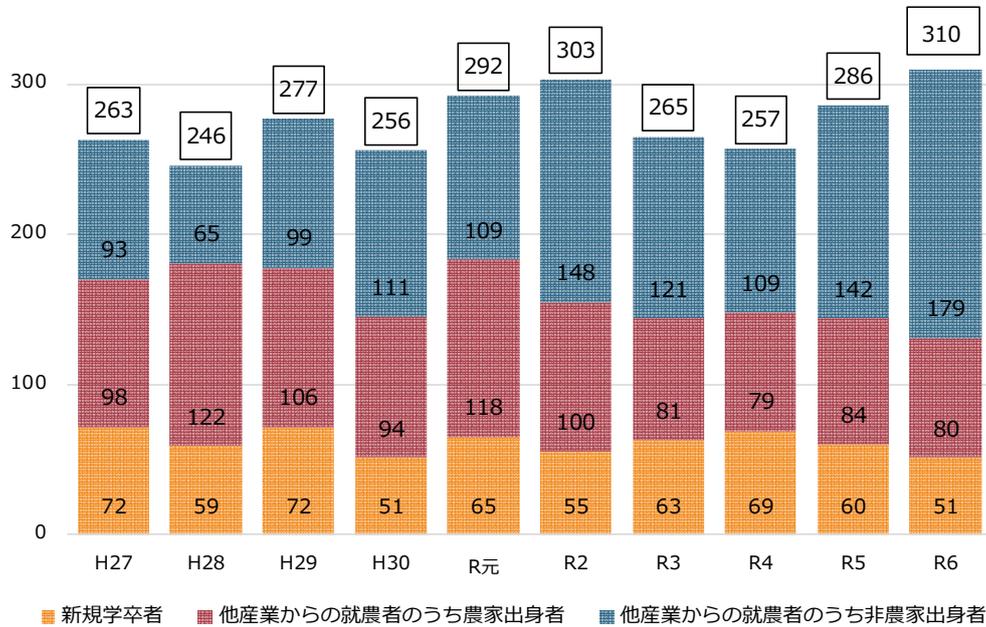
就農形態	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	対前年度比 (R6/R5)	R元～R5の 5か年平均(A)	過去5年対比 (R6/A)
独立自営	132	153	131	115	105	106	88	100	118	96	81%	102.2	94%
法人就職	59	39	88	94	110	157	130	109	129	176	136%	135.2	130%
経営参加	20	8	15	12	30	11	16	10	9	10	111%	14.3	70%
その他・不明	52	46	43	35	47	29	31	38	30	28	93%	33.8	83%
総計	263	246	277	256	292	303	265	257	286	310	108%	285.5	109%

※中高の新規学卒者の一部は、就農形態が不明のため「その他・不明」に分類。

(2) 出身別による新規就農者数

- ・新規学卒者が51人、他産業等からの就農者のうち、農家出身者が80人、非農家出身者が179人となった。
- ・近年増加している非農家出身者数は、過去最多となった。

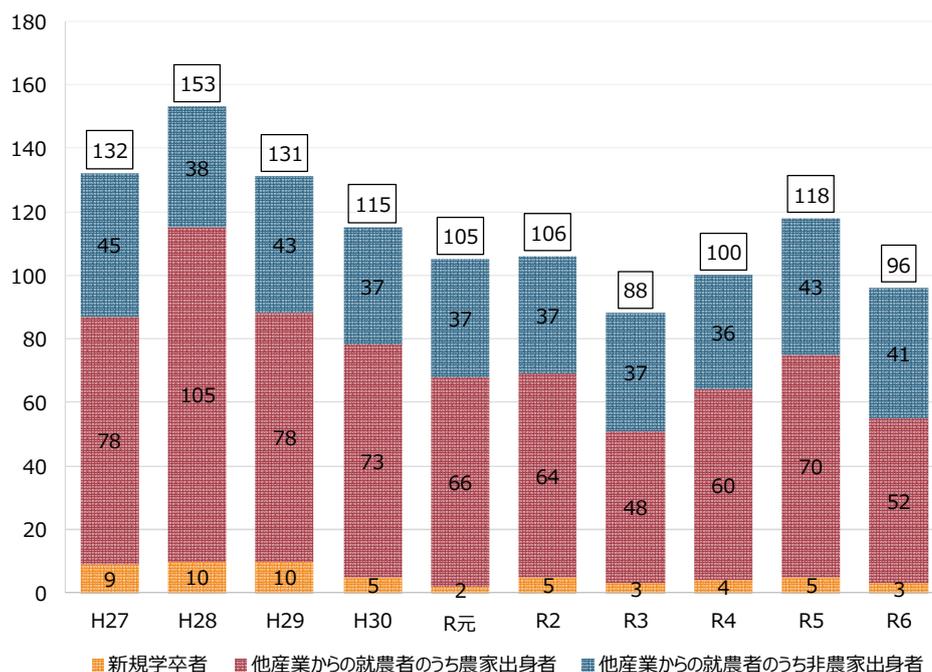
【出身別の推移（単位：人）】



① 独立自営就農者数（出身別）

新規学卒者が3人、他産業等からの就農者のうち、農家出身者が52人、非農家出身者が41人となり、前年度より22人減少した。

【独立自営就農者（出身別）の推移（単位：人）】

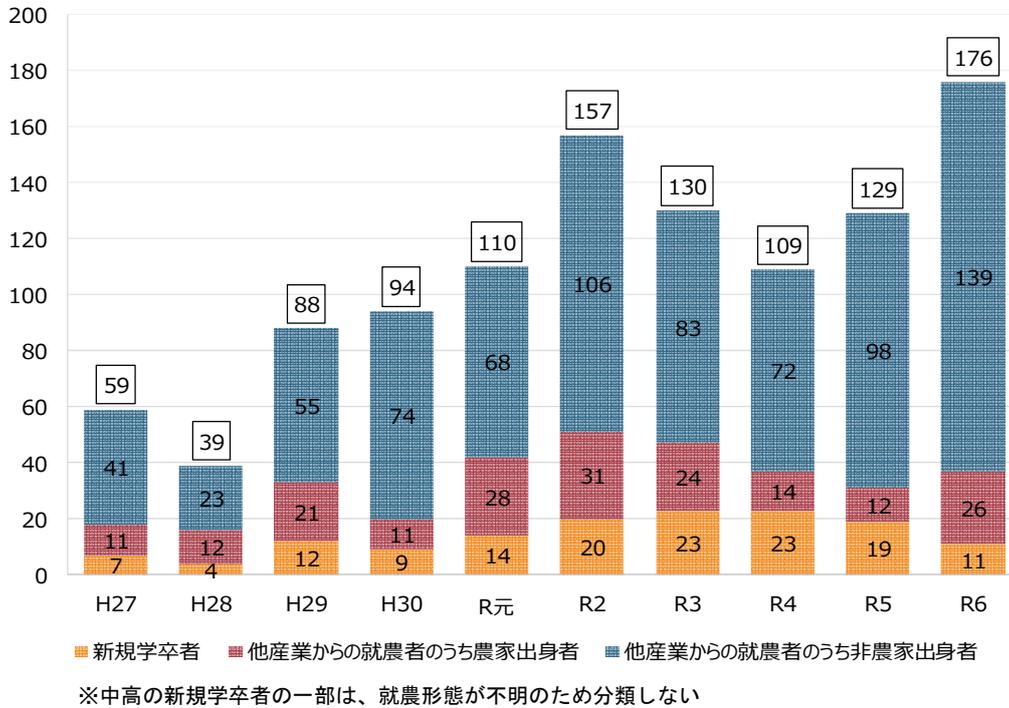


※中高の新規学卒者の一部は、就農形態が不明のため分類しない

②農業法人就職者数（出身別）

新規学卒者が前年より8人減少の11人、農家出身者が前年より14人増加の26人、非農家出身者が前年より41人増加の139人となった。

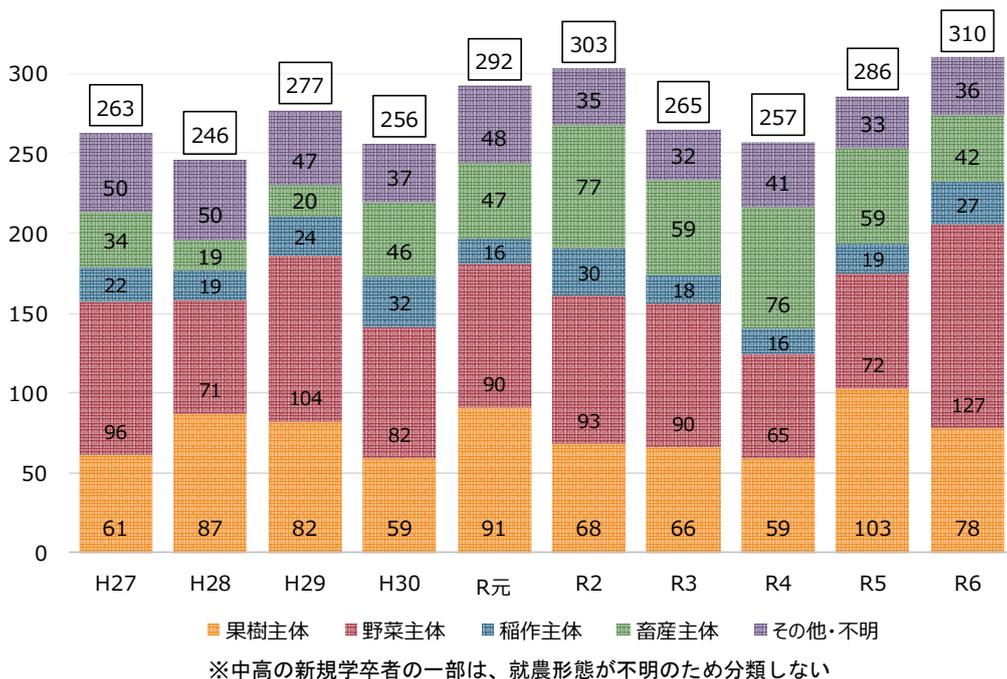
【農業法人就職者の推移（単位：人）】



(3) 営農類型別による新規就農者数

- ・果樹主体が78人、野菜主体が127人、畜産主体が42人であった。
- ・特に、野菜主体が前年度より55人の増加、果樹主体が前年度より25人の減少となった。

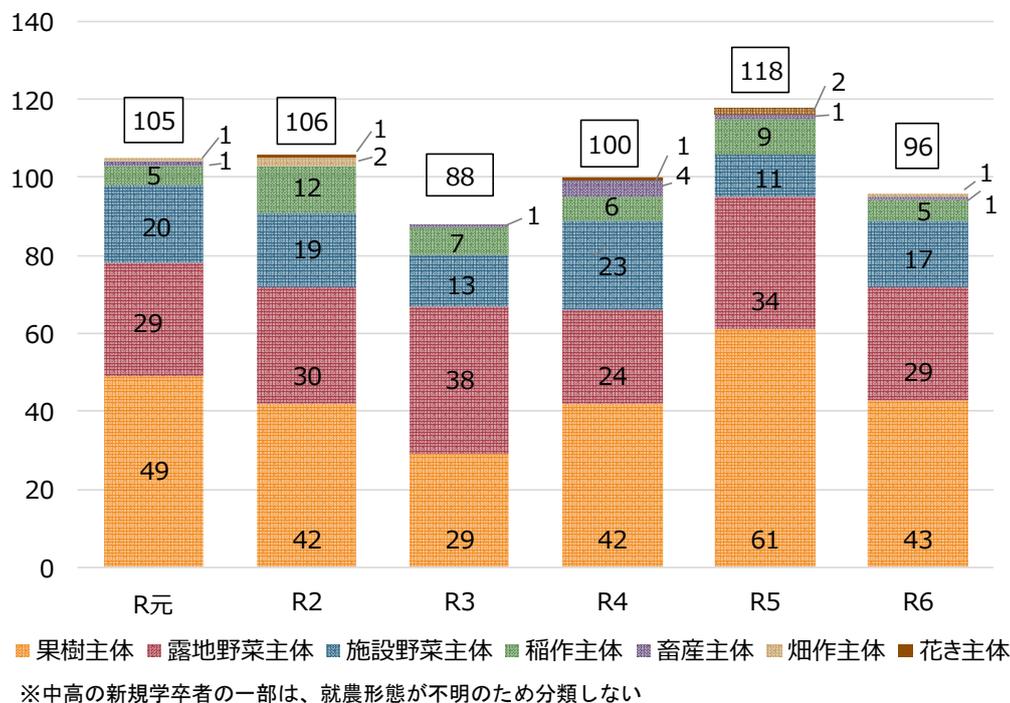
【営農類型別の推移（単位：人）】



①独立自営就農者数（営農類型別）

前年度と比較して、果樹主体が18人減少の43人、露地野菜主体が5人減少の29人、施設野菜主体が6人増加の17人であった。

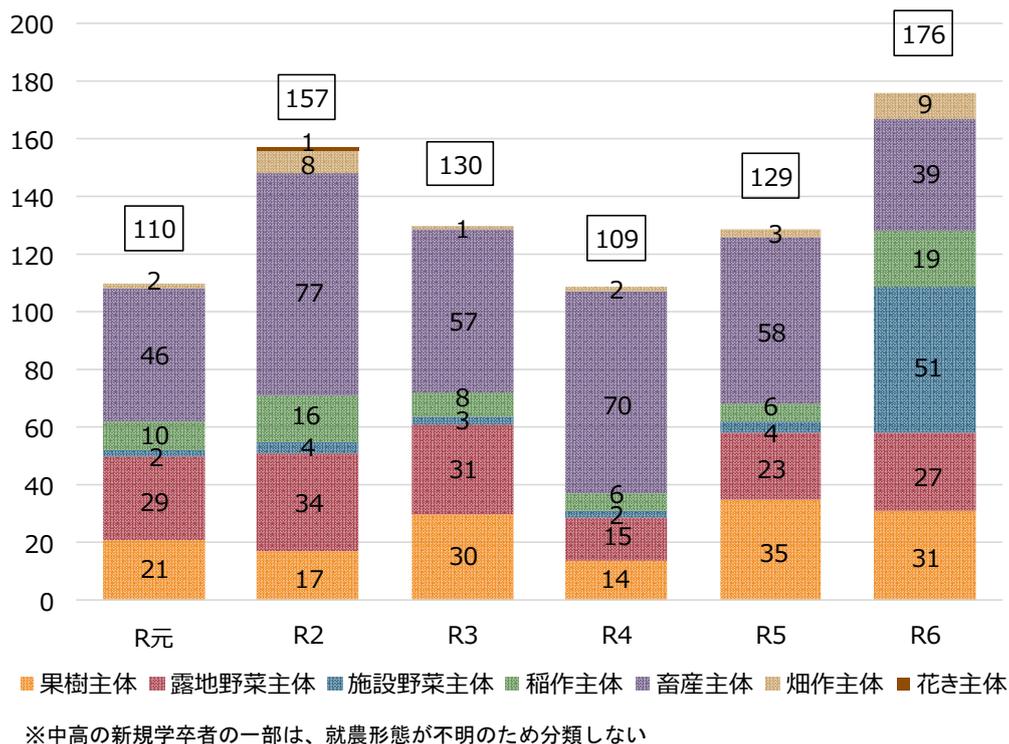
【 営農類型別の推移（単位：人） 】



②農業法人就職者数（営農類型別）

前年度と比較して、果樹主体が4人減少の31人、露地野菜主体が4人増加の27人、施設野菜主体が47人増加の51人、畜産主体が19人減少の39人であった。

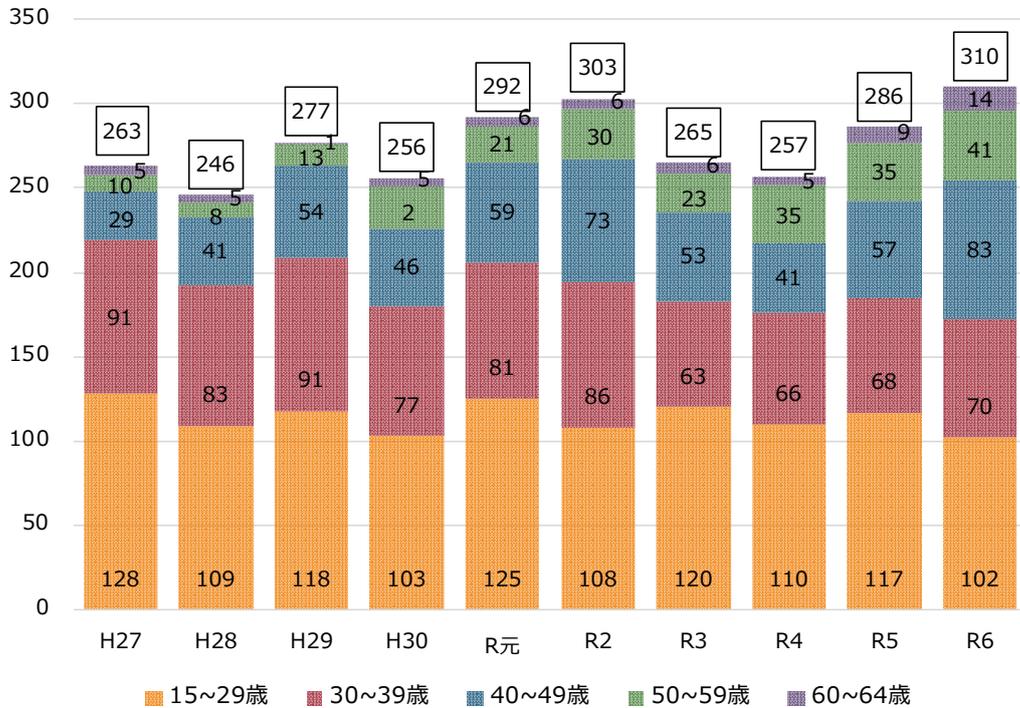
【 営農類型別の推移（単位：人） 】



(4) 年代別による新規就農者数

15～29歳が102人、30～39歳が70人、40～49歳が83人、50～59歳が41人、60～64歳が14人であった。

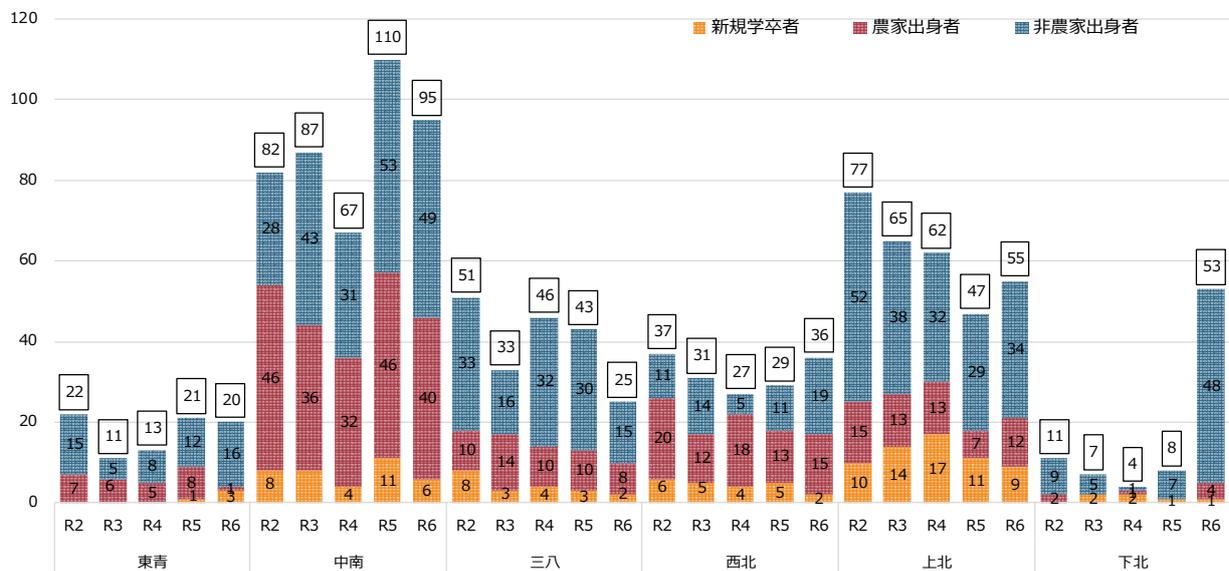
【年代別の推移（単位：人）】



(5) 各地域における出身別の新規就農者数

- ・中南が95人と最も多く、次いで上北が55人、下北が53人であった。
- ・前年度と比較すると、西北・上北・下北が増加し、東青・中南・三八が減少した。

【地域別・出身別の推移（単位：人）】



4 今後の取組

引き続き、市町村や関係機関・団体と連携して、就農啓発・相談から就農準備期、就農初期、就農定着期までの各段階に応じた切れ目のない支援に取り組む。

(1) 就農啓発・相談～就農準備期

- ・青森県農業・就農情報サイト「農なび青森」を活用した農業の魅力や就農支援制度等の情報発信、高校生を対象とした農業法人による出前授業の実施
- ・営農大学の「あおもり農力向上シャトル研修」や国の新規就農者育成総合対策事業を活用した座学研修などによる就農前の技術習得の支援
- ・就農希望者を農業法人へ一定期間派遣し、期間終了後に当該法人への就職を促進するトライアル就農によるマッチングの実施
- ・「青森県農業経営・就農サポートセンター」等による就農相談対応

(2) 就農初期

- ・経営・技術、営農資金、農地などに関する相談活動や現地指導の実施
- ・経営確立に向けた新規就農者育成総合対策事業の活用促進
- ・「青森県農業経営・就農サポートセンター」による専門家派遣や関係機関の伴走型支援等による助言・指導

(3) 就農定着期

- ・栽培技術や経営管理能力の向上を図るための集合研修や発展段階に応じた個別指導等の実施
- ・地域農業者との交流会等の開催
- ・経営課題に対応した各種補助事業等による支援